

お茶香るまち

令和7年8月 No.226

SAYAMA

さやま 議会だより



夏雲湧く堀兼の田園風景

4月臨時会・6月定例会

● 議長・副議長就任あいさつ、議案質疑	P2 ～ 3
● 議員提出議案・採決結果	P4
● 委員会活動報告	P5 ～ 7
● 政治倫理審査会など	P8
● 一般質問(14人)	P9 ～ 15

市議会に関する情報は、ホームページも併せてご覧ください

狭山市議会



議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します



議長・副議長就任あいさつ

このたび議員の皆様からのご推挙を賜り、議長・副議長の大任を拝しました。

本年は、市制施行71周年を迎え、次なる時代へのスタートを切るとても大切な一年となります。

狭山市はこれまでの産業の発展や人口の増加、そして各種公共施設の充実を図ってきた成長期から一転し、人口の減少や老朽化した公共施設等の更新対応など、様々な課題が顕在化した時代を迎えています。

人口減少に歯止めをかけることは、一朝一夕に叶うものではありませんが、人口減少のスピードを緩やかにすることは可能です。また、最適な公共施設の配置を考えることで、限られた予算で対応することが可能だと考えています。



(左から)内藤光雄議長、金子広和副議長

私たちは、存在を期待され、厳しい時代にふさわしい議会を目指し、市民生活の維持向上を最優先に考え、狭山市が将来にわたり健全に発展していけるように、実効性のある施策の実現に向け取り組んでまいります。引き続き皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

4月臨時会

4月25日

市民生活の安全・安心を守るため 補正予算を可決

第1回臨時会では、「一般会計補正予算（第1号）」など、6議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり承認、同意、可決しました。（採決の結果は4ページ）

主な議案質疑

◆国民健康保険税条例の一部改正（専決処分）

Q 7割、5割、2割軽減対象世帯は、それぞれのくらいか。

A 今回の改正により、7割軽減世帯数は5,249世帯、5割軽減世帯数は93世帯増の2,375世帯、2割軽減世帯数は14世帯増の2,329世帯となる見込みである。

◆一般会計補正予算（第1号）

Q サンパーク奥富の空調設備設計委託料と完了までのスケジュールは。

A 空調設備の調査後、本年7月から10月までに設計を行い、令和8年2月から6月までに製造及び既存設備の撤去、令和8

年7月から8月に設置の予定であるため、空調設備を通常通り使えるのは、令和8年8月頃からと見込んでいる。

Q 工事完了までの対応は。

A 冷風機や大型の扇風機、冬には暖房器具を購入し、また、夏には男子更衣室の個別空調の設置等を予定している。

Q 介護保険事業費における補助事業の内容は。

A 小規模多機能型居宅介護サービスを提供している事業者が、新たに自ら施設を整備する計画であることから、県の補助金交付要綱に定められた基準額に基づき補助金を交付するもの。

Q 災害応急対策事業費について、今回購入する備蓄品等の品目、個数及び配置先は。

A ワンタッチ式のパーティション50台、段ボールベッド400台、簡易水洗仮設トイレは16基の購入を予定し、市内4カ所の大型備蓄倉庫などに分散して保管するもの。

6月定例会

6月6日～6月24日

国保、介護保険、下水道… 補正予算を可決

第2回定例会では、「一般会計補正予算（第2号）」など、8議案が市長から提出されました。議長を除く21人の議員で採決した結果、原案のとおり同意、可決しました。（採決の結果は4ページ）

主な議案質疑

◆狭山市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

Q 今回の見直しの背景は。

A 埼玉県による荒川流域別下水道整備計画の見直しにより、下水道法に基づき、狭山市公共下水道事業計画を県計画に適合するように見直したことから、本条例についても所要の改正をするもの。

Q 計画処理区域面積の増加の理由は。

A 航空自衛隊入間基地の滑走路を除く部分及び河川区域内にある入間川にこここテラスなど、新たに公共下水道へ接続したためである。

◆一般会計補正予算（第2号）

Q 当初より運行している、ほりかねデマンドバスについて、ここで補正予算が提出された理由は。

A 本年3月に、これまでの評価・検証を踏まえて、10月以降も運行を継続する方向性が決定したことから、令和7年10月から令和8年3月までの運行経費に係る補正予算を提出したものである。

Q 地域スポーツクラブ活動体制整備事業委託金とは。

A 部活動の地域展開において、事業が効率的・効果的に遂行されることを目的とした環境を整備するための委託金である。

Q 統計調査事業費が増額となり、国勢調査の調査員報酬などが増額になってい

るが、その理由と金額や人数の変更は。

A 昨年度国から示された見込額に比べて、新たに人件費の上昇等が考慮されたことにより、調査員については1調査区当たり約1,600円から1,800円の増額、調査員のサポートや調査結果を取りまとめる指導員の報酬は約3,500円の増額となった。調査員及び指導員の人数については、全体で955人を予定している。

Q 定額減税不足額給付金の対象者は。

A 令和5年と比べて令和6年の所得税が減少、または扶養親族が増えたことなどにより、所得税の定額減税分が引き切れなかった方などである。また、所得税及び個人住民税所得割ともに定額減税前の税額がゼロ、税制度上扶養親族から外れてしまう、低所得世帯向け給付対象世帯の世帯主及び世帯員に該当していないのいずれの要件も満たす方も対象となる。

◆下水道会計補正予算（第1号）

Q 国土交通省から下水道管路の全国特別重点調査の実施の要請に基づいて行う点検の調査の概要と調査対象は。

A 下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会において、今回の事故と同種同類の事故を未然に防ぎ、国民の安全・安心が得られるよう、下水道管路の全国特別重点調査の実施についての提言を受け、要請されたもので、本市で調査対象となる下水道管については、内径が2メートルから3メートル25センチの雨水管であり、総延長は約8.5キロメートルである。

議員提出議案



ガソリン等の暫定税率の廃止を含めた速やかな見直しを求める意見書の提出について

要旨 国に対して、ガソリン等の暫定税率について廃止を含めた見直しを速やかに行い、ガソリン・軽油価格の引き下げを行うとともに、地方自治体の財政に悪影響を及ぼさないよう減収補填措置を講じることを求めるもの

提出議員 土方 隆司ほか20名
提出先 衆議院議長ほか6名



千葉良秋議員に反省と謝罪を求める決議について

要旨 千葉良秋議員に対し、令和6年第3回定例会において提出された請願の審査にあたり、当該請願の審査と請願者の想いに真摯に向き合うことなく、不誠実な言動を繰り返し、議会に対する不信を招いたことを反省し、請願者をはじめとする関係者に速やかに謝罪するよう強く求めるもの

提出議員 土方 隆司ほか5名



賛否が分かれた議案

○…賛成、×…反対、討…討論者、退…退場、議長は裁決には参加しません

議案番号	議案名	会派名(※1) 議員名	健政会						公明党			日本共産党		創造		新政みらい	光と風		無	無		
			太田	酒井	豊泉	福田	笹本	町田	加賀谷	関根	船川	広山	大沢	橋本	衣川	菅野	金子	大島	土方	内藤	田中	丸橋
議2 (※2)	千葉良秋議員に反省と謝罪を求める決議について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	討○	○	退	×

※1 会派名の「無」は無所属
※2 「議2」は議員提出議案第2号



全員が賛成した議案

【臨時会】

市長提出議案

専決処分(承認)

- ・狭山市税条例の一部を改正する条例
- ・狭山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
- ・令和6年度狭山市一般会計補正予算(第9号)
- ・令和6年度狭山市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

人事

- ・狭山市固定資産評価員の選任について

補正予算

- ・令和7年度狭山市一般会計補正予算(第1号)

【定例会】

市長提出議案

人事

- ・人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

条例の一部改正

- ・狭山市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

補正予算

- ・令和7年度狭山市一般会計補正予算(第2号)
- ・令和7年度狭山市下水道事業会計補正予算(第1号)

その他

- ・市道路線(認定3件)

議員提出議案

- ・ガソリン等の暫定税率の廃止を含めた速やかな見直しを求める意見書の提出について

総務経済委員会

行政サービスの質向上と持続可能な発展を目指す！

総務経済委員会は、本市の行政運営に関わる幅広い事項を所管し、行政サービスの質向上と持続可能な発展を推進しています。令和7年度は次の3項目を特に重点項目として進めてまいります。

●公共交通政策

市民生活の基盤である公共交通政策については、地域住民の生活の質向上や地域経済の活性化に直結するため、多角的かつ継続的に監督・推進し、方針や計画策定について議論し、市民の利便性の向上と持続可能な交通体系の構築を目指します。

●施設運営および管理

市が管理運営を担う各施設は、市民の皆様安全で快適な利用環境を提供することを最優先とし、各種施設の施策や提供サービスについて審議するとともに、適切な管理体制の

もとで運営されることを目指します。

●行政DXの推進

行政DXの推進については、市の行政運営の効率化と市民サービスの向上を図るため重要・不可欠な施策であり、推進する計画や関連施策の実施状況について確認し、多角的な視点で継続的な取り組みがされることを目指します。



(後列左から) 笹本英輔委員、田中寿夫委員、千葉良秋委員、菅野淳委員
(前列左から) 船川秀子委員、豊泉正人委員長、関根弘樹副委員長、衣川千代子委員

文教厚生委員会

住みたくなる・住み続けたい、狭山市を目指して！

文教厚生委員会では、子育てや教育、スポーツ、生涯学習、医療・福祉に関わる事項について調査・審査します。委員会で協議の上、今年度のテーマについて以下のとおり取り組むこととしました。

●健康

▷健康寿命延伸・健康増進の取組と成果に向けた調査

●福祉

▷障害者団体との交流推進

●子ども（子育て）

▷市の子育て支援施策に関する調査

▷保育所や学童保育室等に関する調査

●教育

▷学習環境の課題・進捗状況の調査

▷令和4年3月の文教厚生委員会提言（小・中学校の規模と配置の適正化等への提言）

に基づく進捗状況調査

▷学校と地域との連携に関する調査

多くのテーマを取り上げましたが、「少子高齢化」「人口減少」という大きな課題に対し、しっかり向き合って取り組んでまいります。



(後列左から) 福田正委員、太田博希委員、大沢えみ子委員、金子広和委員、土方隆司委員

(前列左から) 広山清志委員長、丸橋ユキ副委員長

建設環境委員会

安全で快適な暮らしやすいまちづくりを目指して！

建設環境委員会では、道路・橋梁、下水道などインフラの維持管理、またごみ処理施設の整備や省エネルギーなど環境に関する事項を審査します。



現地視察の様子

委員会年間活動計画

【建設分野】

●入曽駅周辺整備事業について

調査項目：①旧駅舎解体撤去、土地区画整理事業における換地処分等について

●官民連携まちづくり（都市再生）について

調査項目：②官民連携まちづくりの進め方

【環境分野】

●地球温暖化防止対策について

調査項目：③カーボンニュートラルの実現に向けた公共施設の取り組みについて

●サーキュラーエコノミーの推進について

調査項目：④廃食油リサイクルの現状について

人口減少や少子高齢化が進行しているなか「官民連携のまちづくり」が注目されています。駅周辺等の都市再生を他の自治体が実施している先進事例について調査を行います。

廃食油の再利用はサーキュラーエコノミー（循環型社会）推進を助け、バイオディーゼル燃料としての活用はカーボンニュートラルの実現にも貢献すると考えられることから、現在の実施状況を調査します。



（後列左から）内藤光雄委員、加賀谷勉委員、大島政教委員、町田昌弘委員、三浦和也委員

（前列左から）酒井英男委員長、橋本亜矢副委員長

議会運営委員会

市民にも分かりやすい議会運営に向けて

市議会の運営、会議規則、委員会の条例、議長の諮問に係る事項、議案、陳情などの取り扱いを協議します。また定例会の振り返りをしっかり行うことで、市民に分かりやすい市議会となるよう、検討を行います。

年間テーマについて

●議会デジタル化の推進

狭山市議会のデジタル化の推進については、議会内のICTプロジェクトチームと連携し、適正かつ効果的に情報を活用できる環境を整備することで、開かれた議会、さらには市民サービスの向上に結び付くよう、検討を進めてまいります。

●主権者教育

子どもたちが政治や社会のことに関心を持ち、それを「自分ごと」として考えた上で、選挙などに主体的に参加することの意識づけ

となる、狭山市議会「子ども向けのプログラム」について検討を行います。

●災害対応

実際の災害をシミュレーションし、情報共有、安否確認等を含めた、避難訓練の計画と実施を検討します。



（後列左から）土方隆司委員、酒井英男委員、豊泉正人委員、田中寿夫委員、菅野淳委員、大沢えみ子委員

（前列左から）笹本英輔委員長、広山清志副委員長

基地対策特別委員会

市民の生活環境向上のため

狭山市議会では、入間基地に係る市民の生活環境を改善するための対策にあたるため、狭山市基地対策特別委員会を設置しています。

国および基地に対して、入間航空祭における航空機の安全飛行の徹底についての要望活動のほか、小中学校の公式行事の際の飛行訓練等の中止についての要望活動等を実施し、また、それらの要望の内容を協議するため、定例会ごとに委員会を開催しています。



(後列左から) 土方隆司委員、橋本亜矢委員、田中寿夫委員、豊泉正人委員、船川秀子委員、酒井英男委員
(前列左から) 福田正委員長、菅野淳副委員長

広報委員会

議会だよりを一新、もっと見やすく、分かりやすく……

広報委員会は、市民と議会の架け橋となる「議会だより」を年4回（2月、5月、8月、11月）に発行しています。

長年、同じスタイルであった議会だよりですが、2025年5月号からリニューアルし、全ページ横書き、そしてデザインも一新、読みやすくなってリスタートしました。今後も広報委員全員で、議会情報を正確に、そして誰もが分かりやすい誌面作りに精励していきたいと思っています。



(後列左から) 福田正委員、関根弘樹委員、衣川千代子委員、豊泉正人委員、酒井英男委員、土方隆司委員
(前列左から) 菅野淳委員長、丸橋ユキ副委員長

一部事務組合議会とは？

「一部事務組合議会」とは、複数の地方公共団体が、特定の行政サービスを共同で処理するために設置する「一部事務組合」という組織に設けられる議会のことです。

狭山市が所属する主な一部事務組合は、「埼玉西部消防組合」と「広域飯能斎場組合」です。それぞれ組合議会が設置され、各市から議員が選出されます。

埼玉西部消防組合

構成市：所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
共同処理する事務：消防・救急に関する事務等
狭山市選出議員：広山清志、大沢えみ子、太田博希

広域飯能斎場組合

構成市：飯能市、狭山市、日高市
共同処理する事務：火葬場、葬祭場の設置および維持管理に関する事務等
狭山市選出議員：丸橋ユキ、菅野淳、土方隆司

狭山市議会議員政治倫理審査会とは

狭山市議会では、狭山市議会議員政治倫理規程を定め、それぞれの議員は議員としての品位および名誉を損なう行為を行わないよう規程に掲げた倫理規範を遵守し日々活動していますが、倫理規範に反する行為が疑われる議員がいた場合、その事実関係を審査するために設置されるのが狭山市議会議員政治倫理

審査会です。

審査会は、3人以上の議員より審査請求が議長に提されたとき、議長が相当の理由があると認めた場合に設置されます。

また、議長が議員の中から任命した8人の委員により構成され、審査が終了したときは、議長に審査結果を報告します。



狭山市議会初の政治倫理審査会を設置

審査の対象となった議員 千葉良秋議員 政治倫理審査会の設置

令和7年3月18日に、菅野淳議員、大島政教議員、丸橋ユキ議員の3名の議員より、「千葉良秋議員の倫理規範に反する行為の存否についての審査の請求」が提出されました。これを受けて狭山市議会ですべて、狭山市議会議員政治倫理審査会が設置されました。

指摘内容

対象となる議員が関係者に対して行った言動が、市民との約束を反故にする行為にあたり、狭山市議会議員政治倫理規程第3条第6号に違反する。との指摘がありました。

審査内容

審査会は、議長から任命された8名の委員

(議員)により、3月28日から5月23日までの間に、7回開催いたしました。審査内容は、審査請求をした3名の議員への事情聴取、審査対象となった議員への事情聴取、関係者への事情聴取、審査対象となった議員の弁明等を実施しました。

審査結果

審査結果は、対象となる議員の行為は、狭山市議会議員政治倫理規程 第3条第6号の「その他議員としての品位及び名誉を損なう行為を行わないこと」に違反する行為があった、との結論に達しました。以上の審査結果を、5月23日付で議長に報告いたしました。

詳細は、狭山市議会ホームページをご覧ください。



その後の措置

議長(当時太田博希議長)は、狭山市議会議員政治倫理審査会から提出された審査結果報告書の内容を尊重し、6月5日に千葉良秋

議員に対して、請願者に速やかに陳謝するよう勧めるとともに、倫理的責任を再確認するよう警告した。

市議会の活動

特殊詐欺防止の呼びかけ

6月4日(水)に狭山市内の商業施設で、特殊詐欺被害防止の啓発活動を行い、商業施設にいらした方々へ特殊詐欺に対して注意を呼びかけました。狭山市内でも特殊詐欺被害が急増しておりますのでご注意ください。





録画配信の
2次元コード

土方 隆司

新政みらい

良好な景観と住環境を目指して!

Q 空き家による弊害は、景観の悪化、衛生環境の悪化、火災のリスクなどがあげられるが、本市の空き家対策は?

A 都市建設部長 空き家の適正管理を促進するため「空き家のワンストップ相談窓口」の周知や、「狭山市空家等除却補助金交付制度」等を開始している。

Q 空き店舗が増加することの弊害は、地域経済の停滞、商店街としての活気と賑わいの喪失などがあげられるが、本市の空き店舗対策は?

A 環境経済部長 空き店舗の利活用を目的としたリフォームや商業活動等に経費の一部を補助している。

Q 住人がいるにもかかわらず管理が行き届いていない“ごみ屋敷”などは対策が必要と考えるが今後の対応は?

A 環境経済部長 現行の法制度では強制的な撤去は困難であるが、機会を捉えて国や県に対し、管理不全物件に関する法整備を要望していく。

Q 良好な景観と住環境の形成に向けた市長の所信は?

A 市長 良好な景観と住環境の形成は、住民の暮らしの質の向上とまちづくりに欠かせない重要な要素であることから、都市の健全な発展と調和のとれた住環境の形成を図っていく。



録画配信の
2次元コード

大沢 えみ子

日本共産党

安心できる保育体制を ／国民健康保険の負担軽減を

◆保育士確保とこども誰でも通園制度の準備

Q 新たな保育士確保策の検討は?

A こども支援部長 本年8月に狭山市民間保育園・私立幼稚園就職フェアを市役所1階にて開催予定。

Q 「こども誰でも通園制度」の準備状況は?

A こども支援部長 現在、公立保育所をはじめ、実施可能な施設を検討している状況。

Q 新たな制度を拙速に始めるのではなく、例えば「ちゃっぽ保育室」を活用していく考えは?

A こども支援部長 令和8年度末までは指定管理者が業務を実施しているが、提供体制を拡大する必要性が生じた際は、検討していきたい。



◆国民健康保険税の負担軽減を

Q 今後、国保税の大幅な引き上げが予測される中、子どもの均等割の免除や、保険税の減免基準の1.5倍への引き上げ、一部負担金の通院までの適用など、負担軽減策を講じてほしいが考えは?

A 健康推進部長 埼玉県国民健康保険運営方針第3期では、保険税の減免等について県内統一の基準を定めることとしているため、引き続き県の動向を注視していく。



録画配信の
2次元コード

三浦 和也

無所属

新しい入曽駅。新しい駅前。 にぎやかに、便利になった!

◆入曽駅周辺の交通安全対策について

Q 県道入曽停車場線方面から入曽駅東口の階段まで迂回しなければならないことに対して、改善を求めるような声を聞く。この場所は、交通安全対策上ガラス窓を開放できないことになっているが、そのことが市民にあまり周知されていないので改めて説明を願いたい。

A 都市建設部長 整備前に入曽駅周辺の交通状況は、交通事故も多発していたため、地権者の意向や土地利用の状況を踏まえ、実施可能な範囲で、安全対策に配慮した。見直しを求められている箇所に入出口を設けた場合、路上駐停車が増加し交通安全上の危険を回避できなくなることや、建物が死角となり、駅利用者の飛び出しによる交通事故が想定されるため、閉鎖している。

Q 市道B第749号線側から見て、市道B第296号線を右から左に走る自動車や自転車、歩行者が見えやすくなるように交通安全対策を求めたいが、市の見解は。

A 都市建設部長 入曽駅周辺整備事業において、注意喚起の路面標示などによる安全対策を行ったが、さらなる安全対策に関するご意見があったため、改めて現地を確認し、市道B第296号線と市道B第749号線の交差部に道路反射鏡を設置することを検討している。



新しくなった入曽駅とともに

その他のテーマ▶旧水野児童館の利活用について



録画配信の
2次元コード

橋本 亜矢

日本共産党

学校給食費の無償化を! 大阪関西万博参加は慎重に

Q 学校給食費の無償化を求める市民からの要望の声を把握しているか。

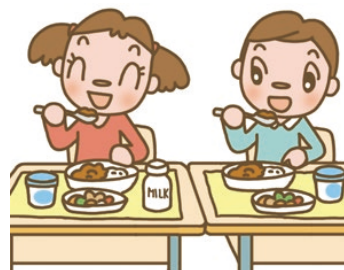
A 市長 署名活動が行われ市に提出されたことは承知している。また、国の責任において学校給食費無償化に向けた議論の加速と予算の確保の要請を行った。

Q 無償化の意義をどのように捉えるか。

A 学校教育部長 子育て支援や少子化対策、家庭の経済負担の軽減及び教育の公平性の向上等の観点から意義ある取り組みであると考え。一方で、市が独自で制度化した場合、無償化を持続可能な制度とするための安定した財源の確保や制度設計を進める必要があると考える。

Q 狭山市でも学校給食費を無償化してほしいと考えるが、見解は。せめて中学校など一部でも実施する考えはないか。

A 学校教育部長 市の単独財源を用いての無償化の考えはない。また、国の交付金を活用し、学校給食費への補助を行っており、一部無償化に相当する取り組みであると考えている。



Q 準備の段階から懸念の声が上がっていたにもかかわらず進められたこの大阪・関西万博への参加を中止する考えはあるか。

A 企画財政部長 現時点において参加を取りやめる考えはない。安全対策の確認と徹底に留意しながら、着実に準備を進めていく。



録画配信の
2次元コード

酒井 英男

健政会

子どもたちの命を守る教育現場へ 今できる安全対策の強化を

Q 全国の学校での落雷事故を踏まえ、落雷に備えたマニュアルは整備されているのか。

A **学校教育部長** 落雷に関する避難指示、諸活動時における対応等についてのマニュアルを作成している学校は限られているため、今後、全ての学校で作成するよう指導する。

Q 長距離を歩く児童生徒の下校時の熱中症対策として、塩分補給用のタブレットなどを持参することの見解は。

A **学校教育部長** 熱中症対策に効果があると認識している。今後、協議を行い塩分補給のタブレット等の持参について検討していく。

Q 体温を下げるためミストシャワーの設置なども検討すべきではないか。

A **学校教育部長** 学校敷地内の熱中症対策として既に昇降口付近にミストシャワーを設置するほか、屋外での活動時にテントを設置している学校があることから、こうした取り組みを全学校へ拡大することを進めていく。

Q 熱中症リスクへの対応についての考えは。

A **学校教育部長** 児童生徒の熱中症対策は非常に重要な課題として捉えており、特に夏場の高温環境下での教育活動では、児童生徒の生命と健康を守ることを最優先に考え、予防重視の対応として、発症させない環境づくりの強化に努めていく。



その他のテーマ▶戦略的な人材確保と選ばれる市役所への取り組みは



録画配信の
2次元コード

田中 寿夫

光と風

規程を守らない事務執行が横行 最終決裁者の対応は正しかったか

◆文書不備は幹部の責任

Q 広報さやま作成業務委託仕様書の起案書に添付された見積り依頼書の提出期限が、令和7年3月26日午後5時となっていたが、実際に配布した文書は、27日午後5時に変更されていた。決裁を受けた文書を浄書したときに異なる日にちに変更するならば再度決裁を受ける必要があったのではないか。

A **総務部長** 改めて決裁すべきところだが、事務手続の日程等を考慮し進めたもので、こうした事務処理が繰り返されぬよう、対応していく。

Q 情報公開請求を行った際に、再委託申請書は提出されていなかった。狭山市は慌てて聞き取り調査を行い再委託申請の催告書を提出し、その後、5月16日に申請書が提出され、5月20日に再委託承諾書を発行したが、契約約款では、契約する前にあらかじめ発注者に承諾を得ると定めており、この契約は約款違反で契約は無効と言うべきであった。質問者に指摘されるまで気がつかなかったのは、最終決裁者副市長の管理責任では。

A **副市長** 本来であれば、あらかじめ手続を行わなければならないものであり、その手続がなされていなかったことは、責任者として反省している。引き続き、適正な事務執行に努めるように指導していく。



広報さやま5月号表紙



録画配信の
2次元コード

菅野 淳
創造

七夕まつりの「花火大会」の永続的な開催を

◆2024年の花火大会が中止となったことは市民にとって大きな「衝撃」となり、次年度以降に再開を求める声が大きくなった。

Q 2024年に中止になった理由は。

A 環境経済部長 従前からの課題であった花火の燃えかす対策に加え、花火大会の混雑具合などを考慮し、安全強化が必要であるため、花火の打ち上げを見送ったもの。

◆花火の玉を小さくして燃えかすの量を減少

Q 市民の要望に応え、今年は開催されるが、諸問題をどうクリアしたのか。

A 環境経済部長 打ち上げ場所を以前の入間川小学校北側の河川敷に変更し、燃えかすについては花火の玉を4号玉から2.5号玉へ変更することで燃えかすの量を減らし、さらに落下範囲も狭くなることで近隣住民への影響が少なくなる。また、混雑に関しては迂回ルート等、対応策を講じていく。

◆安全管理強化、住民との合意形成

Q 花火大会を永続的に開催していくための今後の課題とは。

A 環境経済部長 警察署や関係機関との連携等による安全管理体制の強化と、地域住民との丁寧な合意形成が必要である。



花火大会を続けて欲しい……



録画配信の
2次元コード

豊泉 正人
健政会

公共サービスをデジタルの力で維持・強化し、持続可能な市政を!

◆公開型デジタルマップ「さやまちマップ」～窓口に出向く手間がかからない～

Q さやまちマップの目的や効果は

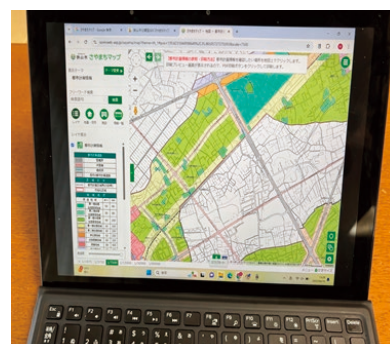
A 都市建設部長 いつでもどこでも必要な手続や情報の確認等を行うことができる「行かない窓口」の一環として、本年1月、市民や事業者の利便性向上と職員の業務効率化を目的に、都市計画や道路などの地図情報をインターネット上で確認できる公開型GIS、通称「さやまちマップ」を導入した。

◆生成AI活用で行政サービスの利便性向上～職員の業務効率化や負担軽減に効果～

Q 今後生成AIをどのような業務でどのように使用できると考えられるか

A 企画財政部長 行政サービスの利便性向上のため、自動生成チャットボットを活用して、24時間、365日体制でAIによる回答が行えるようなシステム導入の検討が必要であると考えている。

また、相談記録等の自動要約機能の利用により、文書化や要点整理などを漏らさず、短時間での確に伝達できる事で、職員の業務効率化や負担軽減に高い効果が期待できると考えている。



さやまちマップ画面

その他のテーマ▶ほりかねデマンドバスについて／標準
準拠システムについて



録画配信の
2次元コード

衣川 千代子

日本共産党

ケヤキ後継木事業／新入曽駅の利用状況は／入曽駅周辺駐輪場

◆入曽のケヤキ後継木事業

Q 育ったケヤキ後継木の苗木の数と配布と廃棄された数は？また、1本でも多く配布する努力は？

A 都市建設部長 100本程度を管理育成。配布した本数は42本。廃棄した本数は58本。また、十分な周知と申込期間を設け、配布日時に都合が合わない場合は個別に対応した。

◆新入曽駅の利用状況と市民の声

Q エレベーターの出口にインターホンや商業施設側の横断歩道に信号を付ける予定は？

A 都市建設部長 駅員を呼ぶための設備設置は鉄道事業者のオペレーションが生じるものであり、現時点では検討していない。横断歩道について、設計段階から埼玉県警察本部と信号機設置の可否や規制、警戒の表示等について協議を行い決定した。現時点では設置が困難な状況であると認識している。

◆入曽駅周辺自転車駐車場

Q 旧入曽公民館と入曽駅西口駅前の空き地を自転車駐車場にする考えは？

A 市民部長 市営自転車駐車場は、今後の利用実態を把握し、適正規模や管理運営形態等必要な検討を行っていく。

A 都市建設部長 入曽駅西口駅前の空き地は駅に隣接する好立地な場所のため代替地としての活用を基本に検討していく。現状では自転車駐車場とする考えはない。



入曽駅東口自転車駐車場の現状



録画配信の
2次元コード

千葉 良秋

無所属

コンパクトシティ＆ネットワーク 長期的視点に立った街づくり

◆目指している都市構造は

Q 集約と集積による都市構造の変革について、少子化や高齢化が進行する中でどのように施策を推進するのか。

A 都市建設部長 医療、福祉、商業などの都市機能の維持・誘導を推進するとともに、公共交通を維持・確保し、拠点間や地域とのネットワークを形成することで、人口密度の維持や市民の生活利便性の向上など、持続可能なまちづくりを推進する。

◆コミュニティの活性とまちづくり

Q 拠点整備にあたり、産業やコミュニティの活性化をはかり、地域経済の継続発展・維持が重要であると考えているが、見解は。

A 都市建設部長 移住・定住の促進による地域経済の活性化が必要であり、本市の立地特性を活かし、産業系などの土地利用転換を進めることで、新たな雇用の創出や都市の活力向上を図ることができると考える。また、各拠点における魅力や生活利便性の向上などを推進するとともに、「誰もが住みやすい・住み続けたい」と思えるような住環境の形成を図り、コミュニティの活性化に繋げる必要があると考える。



中枢拠点とコミュニティの結節

その他のテーマ▶歩いて暮らせるまちづくり



録画配信の
2次元コード

関根 弘樹
公明党

下水道の老朽化、 どのように対策を進めるか

Q 市内で耐用年数50年を超える下水道管は何kmで、下水道管の総延長距離に占める割合は。また、10年後、20年後にはどの程度増える見通しか。

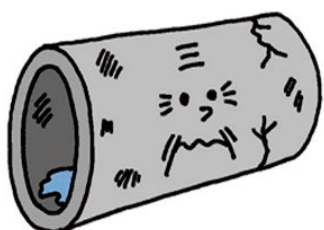
A 上下水道部長 耐用年数を経過した公共下水道管は、污水管と雨水管を合わせ、約83kmで、市内の公共下水道管の総延長約542kmの内、割合は約15%。10年後には、181kmと見込まれ、約33%。20年後には約366kmで約68%になる。

Q 耐用年数を超える下水道管に対して行うテレビカメラ調査とは。

A 上下水道部長 テレビカメラ調査は人が入れない管路に自走できるテレビカメラ車を使用して劣化状況を確認するもの。人が入れる大口径管は、人が直接目で見て確認している。令和6年度は、狭山台地区を中心に約5kmを調査し、令和10年度までに狭山台地区及び入間川地区を中心に約11kmを調査する予定。

Q 下水道管の点検頻度を増やすことについて、市としての考えは。

A 上下水道部長 下水道法施行令で腐食しやすい箇所は5年に1回の点検が定められており、本市も計画的に実施している。国では八潮市の道路陥没事故を踏まえ、点検手法や頻度等の在り方について現在検討中であり、新たな基準が示された場合は速やかに対応する。



老朽化対策がますます重要に



録画配信の
2次元コード

船川 秀子
公明党

精神障害者福祉の充実について 電子書籍の導入について

◆精神障害者の相談体制と支援体制の強化

Q 相談人数が増加していることへの対応は。

A 福祉部長 相談業務は、障害者基幹相談支援センター及び市内3カ所の相談支援事業所で対応している。また、基幹相談支援センターから事業所に専門的な指導や助言を行い相談対応の充実、相談支援機能の強化を図っている。

Q アウトリーチ型、伴走型支援体制の強化は。

A 福祉部長 強化の一つに精神保健福祉士などの専門職の確保が必要であり、障害者基幹相談支援センターや市役所関係各課に配置し、アウトリーチ型や伴走型支援体制は整っている。しかし、ひきこもりや近隣への迷惑行為、支援拒否などの解決が困難な相談が増え複雑化しているため、精神保健分野の専門職の配置は重要と認識している。

◆電子書籍の導入

Q 導入について期待することは。

A 教育長 電子書籍は、どこでも利用できるため若年層や社会人の利便性の向上につながる。音声読み上げ機能や文字の調整が可能のため、視覚障がい者や高齢者の読書の機会を提供する一つの方策となり、市民の学習、調査研究等の一層の支援が期待できる。図書館システムの更新に併せ、導入コスト、運営体制などの課題を踏まえ導入を検討していく。



その他のテーマ▶学校と図書館との連携事業・配慮が必要な方への図書館の環境整備



録画配信の
2次元コード

丸橋 ユキ

光と風

人口減少をチャンスにつなげよう 空き家から始める地域づくり

◆無秩序な開発を抑え、持続可能なまちづくりのために新築一辺倒からの脱却を

Q 「若い世代の住宅取得支援補助制度」で中古住宅の購入を対象にしない理由は。

A 企画財政部長 新築住宅価格の高騰が続く中、程度の良い中古住宅をリノベーションする需要の増加も見込まれ、空き家対策としての効果も期待できることから、関係機関との調整を図りながら、必要性について検討していく。

Q 立地適正化計画策定とその後の実施にあたって空き家問題をどう捉えているか。

A 都市建設部長 今後、立地適正化計画における「居住誘導区域」への誘導を促す中で、「居住誘導区域外」の空き家増加も懸念されるため、適正管理と有効活用などを調査・研究する必要があると考えている。

Q 空き家バンクとマッチング制度の導入についての検討は。

A 都市建設部長 立地条件や権利関係等の問題により、一般の不動産市場での流通が難しい空き家については、空き家バンクの活用も考えられる。近隣市の運営状況などから、導入効果などを引き続き見極めていく。



空き家の力で地域に笑顔を

その他のテーマ▶外来植物の駆除について



録画配信の
2次元コード

広山 清志

公明党

狭山市の防災準備・対策状況は？

◆自助について

Q 市の住宅耐震化率の状況は。

A 都市建設部長 狭山市建築物耐震改修促進計画によると令和3年3月末で92.4%。令和8年3月末には総務省統計局の住宅・土地統計調査に基づき94.7%を見込んでいる。

◆公助について

Q スフィア基準とはどのようなものか。

A 危機管理監 災害や紛争の被災者への人道支援活動において、給水、衛生および衛生促進、食料安全保障および栄養、避難所および避難先の居住地、保健医療の4分野にわたる最低基準を定めた国際基準。国においては、各種ガイドラインを、スフィア基準に沿った内容に改訂し、各自治体はこれを踏まえて、避難所を運営することとなっている。

Q トイレに関するスフィア基準とは。

A 危機管理監 災害時は避難者50人に最低1基、長期化する場合は20人に最低1基のトイレを確保し、男性用と女性用トイレの比率は、1対3が望ましいとされており、本市では、この基準を踏まえ、災害用トイレカーと簡易仮設水洗トイレなどを導入し、トイレ環境の向上に努めている。



災害用トイレカー（イメージ）

intro

ご紹介

埼玉県議会 広報テレビ番組「こんにちは県議会です」

県議会では、テレビ番組で県議会の定例会の様や正副議長・委員会委員長インタビューなど、様々な情報を提供しています。

詳細は、埼玉県議会ホームページをご覧ください。



others

その他

さやま議会だよりをホームページからもご覧ください

表紙以外の写真もカラーでご覧いただけます。



市議会の活動



シェイクアウト訓練の実施

6月18日(水)に緊急地震速報訓練に伴うシェイクアウト訓練を行いました。訓練当日は本会議中であり、本会議場内で机の下へ隠れるなどして身を守る安全行動をとりました。



表紙の写真

夏雲湧く堀兼の田園風景

江戸時代、新田開発によって拓かれた堀兼地区。短冊形の畑が並ぶこの風景には、往時の面影が今も静かに息づいています。8月の炎暑のもと、一帯を貫く一本道を歩きました。見上げれば、空は果てしなく広がり、白雲がゆるやかにその姿を変えていきます。苛烈な暑さの中、黙々と土に向き合う人々の姿がありました。私たちは皆、畑の恵みによって生かされている——そのことを思うと、農業という営みに、命を支える尊さと、「自分の代わりに担っていただいている」という感謝の念が湧いてきます。

編集後記

今、編集後記を書いている私の目の前にあるカレンダーは“6月”です。今号が発行される8月は、厳しい暑さに見舞われていることと思います。市民の皆様におかれましては、暑さ対策を万全にし、夏を乗り切っていただければ幸いです。

さて、広報委員会では「読みやすい議会だより」を念頭に広報誌の刷新を致しました。ぜひ、ご一読いただきますようお願い申し上げます。

今後とも分かりやすい議会広報に努めてまいります。
(土方 記)

9月定例会の予定

- 9月1日(月) 開会、議案説明
- 3日(水) 議案質疑
- 4日(木) 議案質疑
- 5日(金) 常任委員会(決算議案審査)
- 8日(月)・9日(火)・16日(火) 常任委員会
- 17日(水)・18日(木)・19日(金) 一般質問
- 30日(火) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日・祝日を除く。日程は変更になる場合があります。
問い合わせは議会事務局へ ☎ 04-2968-6572

FAX 04-2955-2396

広報委員会

委員長	菅野 淳	委員	酒井 英男
副委員長	丸橋 ユキ	委員	豊泉 正人
委員	関根 弘樹	委員	土方 隆司
委員	衣川千代子	委員	福田 正

次号の議会だよりは
11月10日
発行です

